

新しい股関節装具の考え方

# DynaCox<sup>®</sup> 医学博士ハイゼル教授監修

## 整形外科技術による新しい股関節保護コンセプト

### Dynacoxの新しい股関節保護コンセプトとは？

ダイナコックスは単なる硬性装具でもなければサポーターでもありません。その両方の利点をもちあわせたダイナミックなハイブリット装具です。関節の適度な運動を許しながら確実に脱臼を防止します。

### どのような医学的効果が期待できますか？

サポーターは広範囲の軟部組織に圧迫を与え、中殿筋をはじめとする股関節周囲筋の再建をサポートします。

装具は三点固定の原理によって骨組織を固定し、大腿骨頭を寛骨臼の中の解剖学的に正しい位置に納めます。

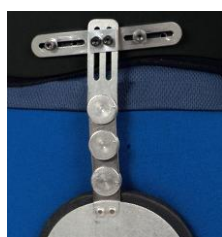
### 適 応

- ・ 股関節周りの筋力バランスの不均衡
- ・ 股関節脱臼の整復後
- ・ 人工股関節置換術後

### Dynacox の特徴

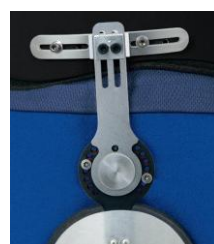
- ・ Dynacox は体にフィットし、軽量です。衣服の下に装着しても目立ちません。
- ・ Dynacox はパーツごとのサイズ選択が可能です。どんな体型の人にも個別に調整が可能であり、最良の機能性を獲得できます。
- ・ Dynacox は迅速な筋肉の再建をサポートします。整形外科手術によって達成された結果が長期に亘って確保されます。

### 2種類のDynacox ジョイント



#### Tri-flex ジョイント

- ・ 患者にとって快適な最大屈曲角度70度に設定されています。(70度までフリー)
- ・ 連結3軸ジョイントの動きは、解剖学的屈曲伸展動作に合致しており無理の無い動きを実現します。



#### ROM-flex ジョイント

- ・ 15度から90度まで15度毎に6段階の屈曲伸展可動域調節ができます。
- ・ 患部の回復に応じて段階的な屈曲角度調節ができます。



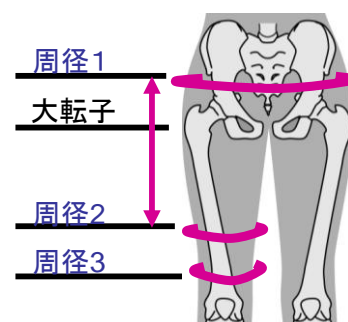
## 各コンポーネント名称



- ①骨盤帯  
②トライ(ROM)-flex ジョイント  
③髌骨  
④大腿骨顆部カフ  
⑤骨盤ベルト  
⑥大腿ポケット  
⑦大腿ストラップ  
⑧大腿ポケット  
⑨大腿ストラップ

## 採寸

- 1) 大転子位置を確認します。大転子は採寸の起点になります。
- 2) 周径1、大転子の上6cmの骨盤周径を測定してください。
- 3) 周径2、大転子の下25cmの大腿周径を測定してください。
- 4) 周径3、膝蓋骨の上縁より5cm上の大腿周径を測定してください。



## サイズ／寸法表

装具とサポーターの各コンポーネントはモジュラータイプで、互いに組み合わせてご使用いただけます。別紙のオーダーシートにてサイズをお知らせいただければ弊社で装具を製作します。

	周径/cm		
	周径1 サポーター	周径2 サポーター/大腿ストラップ	周径3 大腿骨顆部カフ
XS	55 - 70	32 - 44	27 - 35
S	70 - 85	40 - 52	32 - 40
M	85 - 100	48 - 60	37 - 45
L(注)	100 - 120	56 - 68	42 - 50
XL(注)	115 - 135	62 - 76	47 - 58

(注)L・XLサイズについてはお取り寄せとなります。

身長160cm未満あるいは大腿長が36cm未満の方には、通常より短い側方支柱をご用意しておりますのでお知らせください。(大腿長=大転子～膝関節裂隙の距離)

大腿ストラップは交換がきき、洗い替えに単独で別途注文が可能です。この大腿ストラップによって周径2を3cmずつ伸縮できます。

## 付属品

- ・六角レンチ(2.5mmと3.0mm各1本)
- ・ネジ止め剤(Loctite® 5mlチューブ)

## オプション品



- ・Dynacox専用クッション  
Dynacox専用クッションをご使用いただくと、装具による股関節の屈曲制限(屈曲70度まで)があっても快適に座位をとることが出来ます。また同時に、座面が11cm高くなるので、立ち座りの動作も楽になります。